

<入学者選抜方針>

看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）では、入学志願者の能力・意欲・適性、修士課程等における学修の成果等を学力検査（英語）、口述試験及び出願書類の内容により総合的に評価・判定します。

学力検査（英語）では、看護学に関連した英語の論文等から出題し、研究に必要な英文読解力及び課題理解力を評価します。

口述試験では、出願書類の内容を含むプレゼンテーション（研究業績を含む自己紹介、志願理由、研究計画、修了後の進路について）に基づき、看護学の専門性を深め、研究を進めていくために必要な能力を評価します。

5 修了要件

看護学研究科博士後期課程を修了するための要件は、本研究科に3年以上在学し、所定の単位（16単位以上）を修得するとともに必要な研究指導を受けた上で、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。

6 専門分野・専攻領域

博士後期課程の分野は、「基盤看護学分野」、「応用看護学分野」、「生活支援看護学分野」の3分野を設定している。「基盤看護学分野」では、質の高い看護実践を行う専門識者として、看護実践の基盤となる教育方法を検討し、キャリア開発のモデルを探究する。「応用看護学分野」では、健康のレベルやケアの場に共通した看護実践を応用的にとらえて、がんに罹患した人々、女性と子ども及び家族支援のエビデンスを創造し看護学のモデルを探究する。「生活支援看護学分野」では、保健医療福祉のニーズを見据え、社会の中で生活者として生きる人々の尊厳を保持し、生活の質及び自立を促進する当事者主体の看護を探究する。

看護学分野	専攻領域
基盤看護学分野	看護キャリア開発学
応用看護学分野	がん看護学
	成育健康看護学
生活支援看護学分野	地域包括看護学
	精神保健看護学

【科目一覧】

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		授業 形態
				必修	選択	
共通科目 3科目6単位 必修 1科目2単位 選択必修		看護学研究特論	1 前	2		講義
		沖縄のケアリング文化と看護	1 前	2		講義
		沖縄の保健看護政策特論	1 後		2	講義
		生体環境看護科学特論	1 後		2	講義
		看護教育学特論	2 前	2		講義
専門科目 1科目 2単位 選択必修	基盤看護学	看護キャリア開発学特論	1 通		2	演習
		応用看護学	がん看護学特論	1 通		2
	成育健康看護学特論		1 通		2	演習
	生活支援看護学	地域包括看護学特論	1 通		2	演習
		精神保健看護学特論	1 通		2	演習
特別研究		看護学特別研究	1～3 通	6		演習